

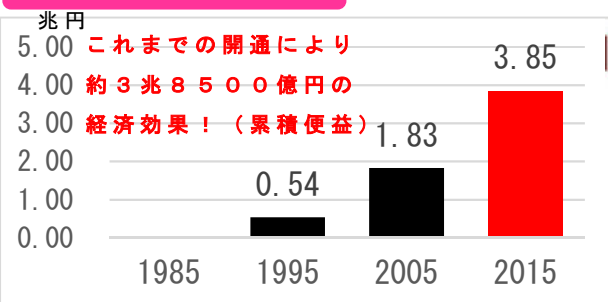
成長力

航空宇宙産業の更なる飛躍を目指して
企業間連携の環(リング)を形成するため
今年度中の一日も早い全線開通を!

名古屋環状2号線

- これまでの開通により、約3兆8千億円の経済効果がもたらされ、中京圏の経済発展に大きく貢献!
- 名2環の全線開通は、航空宇宙産業のさらなる発展を後押し!

開通による経済効果



出典: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

2020年度の開通により

毎年約227億円の経済効果を期待!(単年度便益)

航空宇宙産業のさらなる発展

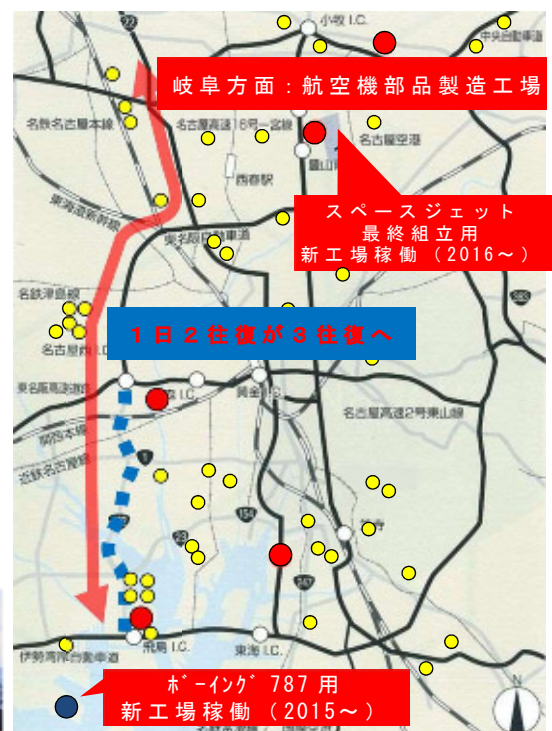
- 中部地域では日本の航空機・部品の約5割、航空機体部品の約8割を生産しており、我が国最大の航空機産業の集積地
- 名古屋環状2号線の整備により、臨海部と内陸部の工場間の部品輸送の定時性・速達性が確保され、航空宇宙業の活性化を支援



▲川崎重工業株(ボーイング787(胴体部等)生産)



▲三菱重工業株(スペースジェット生産)



(凡例: ● 航空機主要組立工場
● 航空宇宙産業関連企業)

成長力

日本のモノづくり産業の大動脈！ 物流生産性革命を引き起こす



名豊道路

- 自動車関連産業を核とするモノづくり地域を貫き、三河港等の重要な拠点へのアクセス道路として地域の発展に貢献！
- 移動時間短縮や定時性向上により物流の効率化・高度化が図られ、生産性が向上！

日本の自動車貿易を支える大動脈

・県内の自動車産業の物流は、主に名豊道路を利用（T社グループ事例）

名豊道路を走行する完成車輸送トラック



写真：国土交通省 名四国道事務所撮影

写真：三河港振興会提供

名豊道路が全線開通することにより、物流が効率化

・未開通区間の開通により、輸送回数が1日あたり1往復→2往復に増加！



成長力

日本と世界をつなぐ物流・交流

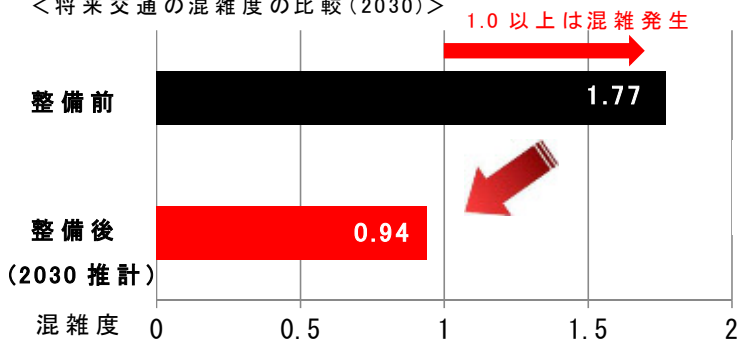


西知多道路

- 国際拠点空港である中部国際空港と高速自動車国道を直結！
- リニア中央新幹線名古屋駅と中部国際空港を繋ぎ輸送モード間の接続を強化するとともに、ダブルネットワークを形成！
- 現道の慢性的な渋滞を解消し、物流の生産性を向上！
- 中部国際空港のゲートウェイ機能を向上させ、中京圏のインバウンドを強化！

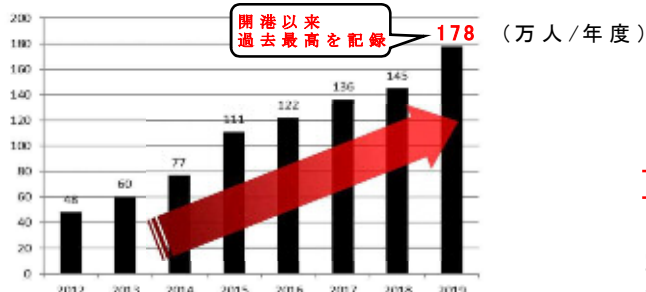
道路ネットワークの充実による物流生産性革命の推進

＜将来交通の混雑度の比較(2030)＞



中京圏のインバウンド強化

＜中部国際空港の訪日外国人旅行者数の推移＞



＜訪日外国人旅行者数＞

政府目標：2020年に4,000万人！
 中部国際空港：2020年に200万人！

空の玄関口（中部国際空港）のアクセス向上がインバウンド推進には必要不可欠！！

成長力

人・モノ・伝統を結びつけ、産業活性化・文化交流・安全安心な地域づくりに貢献！

三遠南信自動車道

- 輸送時間の短縮により、沿線の産業が活性化！
- 救急医療施設への搬送時間短縮で、安全安心な地域づくりに貢献！
- 広域的なアクセスの向上により、観光客を集客！

輸送時間の短縮(鳳来峡IC~浜松いなさJCT開通後の実績)

東栄町⇄浜松市 1時間30分⇒約1時間 **30分短縮**
 東栄町⇄豊橋市 1時間20分⇒約1時間 **20分短縮**

救急搬送時間の短縮

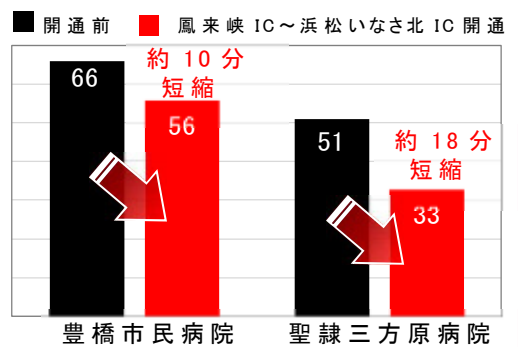
<東栄病院(第二次救急医療施設)から
 第三次救急医療施設への搬送時間>

アクセス性の向上により、奥三河地方の観光客数が増加

地域連携強化による産業の取組

三遠南信自動車の整備により、航空宇宙産業において、加工・熱処理・組立といったそれぞれの地域の得意分野を連携し生産の効率化を図る。

それぞれの技術を生かした、**豊橋・浜松・飯田グループ**での『一貫生産体制』の構築を目指す。



成長力

農工業のさらなる発展を支え、三遠地域が持つポテンシャルを最大限に発揮！



浜松三ヶ日・豊橋道路(仮称)

- 三河港から東名・新東名高速道路へのアクセス性が向上！
- 三遠南信自動車道の整備と合わせて南信方面へのアクセスが可能！
- 全国トップレベルの農工業を支える三遠地域の南北交通機能強化！

三遠地域(愛知県東三河地域と静岡県遠州地域)の現状

- ・製造品出荷額等 **7.7兆円以上!**
(2018年工業統計調査より)
- ・農業産出額 **1.8千億円以上!**
(農林水産省(2017年公表)より)

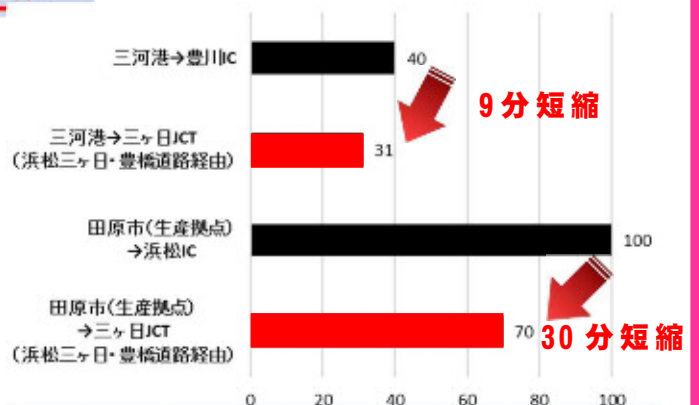


高速ネットワークへのアクセスに課題

【港湾からの高速道路へのアクセス時間】



●各拠点から東名高速道路までの所要時間



ICアクセス向上と物流の効率化

- ・東名高速道路までの所要時間短縮が可能
- ・地域の生産拠点から高速道路へのアクセスが向上することで、物流・製造業や農業における輸送効率化・定時性向上に期待

成長力

リニアインパクトを広く中京圏全域に波及させるため早期実現に向けた調査の加速を！

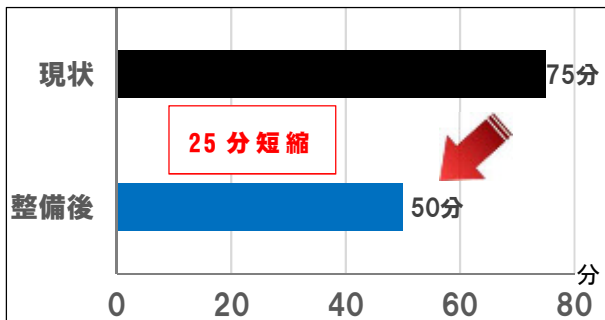


名岐道路

- 都市間の旅行時間を大幅に短縮し、リニアインパクトを広域的に波及！
- 名古屋～岐阜間の輸送効率化により、地域経済の好循環を実現！
- 南海トラフ地震に備え、名古屋と岐阜圏域を結ぶ命の道を確保！

旅行時間の短縮

＜岐阜市から名古屋市への旅行時間＞



※岐阜市：岐阜市役所 名古屋市：名古屋市役所

災害時における緊急輸送路の確保

【名岐道路の整備】 大規模災害発生時における緊急輸送道路を確保

岐阜圏域から名古屋への円滑かつ確実な物資輸送や復旧活動の支援が可能

航空宇宙産業の活性化を支援

■ 企業の声

- ・ 岐阜工場から名古屋工場までは、**渋滞発生時刻をずらして出発時刻を調整**することで、到着時間を守っています。
- ・ 名岐道路の開通により、**輸送時間の短縮が期待**されます。

※航空機体部品製造メーカーヒアリング結果



提供：BOEING

成長力

“成長力”を高める交通拠点(重要港湾衣浦港)と連携した道路整備



国道 419 号高浜拡幅

国道 247 号衣浦大橋・碧南高浜拡幅・碧南拡幅

- 混雑緩和による旅行速度向上により所要時間短縮！
- 沿線への企業立地が進展！46事業者(1989年)→91事業者(2017年)
- 沿線6市の製造品出荷額等の増加・衣浦港の貿易額増加に寄与！

道路整備によるアクセス性の向上

整備中

- 交通量増加及び交通集中による渋滞等の発生
- 港湾整備後の交通需要の増大が懸念

整備後

- 立体化整備【国道419号高浜高架橋(2018.3.24開通)】
- 区間旅行速度の向上
14.8km/h→31.2km/h
[16.4km/h向上] (朝7時台)
- 区間所要時間の短縮
約18分→約9分
[最大9分短縮] (朝7時台)

※データ区間 R419～R247 (南進)
(平松橋南交差点～明石IC間)

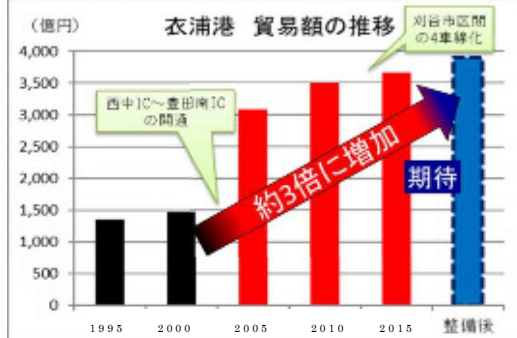


◎【重要港湾 衣浦港】と【内陸工業地帯】・【広域幹線道路 IC】を結ぶ道路ネットワーク整備

経済成長を高める着実な道路整備の推進



※沿線6市: 碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、知立市、高浜市
※整備後: R419高浜拡幅、R247衣浦大橋・碧南高浜拡幅・碧南拡幅事業完了時



※整備後: R419高浜拡幅、R247衣浦大橋・碧南高浜拡幅・碧南拡幅事業完了時

成長力

国際産業戦略港湾として

モノづくり産業を支える総合的な港湾を目指して



名古屋港

- 総合的な港湾としての整備により貿易額が増加！
- コンテナターミナル整備によりコンテナ貨物取扱量が3.2倍に増加！
- 自動車関連産業等のモノづくり産業が背後圏に集積！
- 物流強化等に繋がるふ頭再編改良事業によるモノづくり産業の成長！

港内の企業立地

中部のモノづくり産業を支える、コンテナ・完成自動車・バルクを扱う総合的な港湾

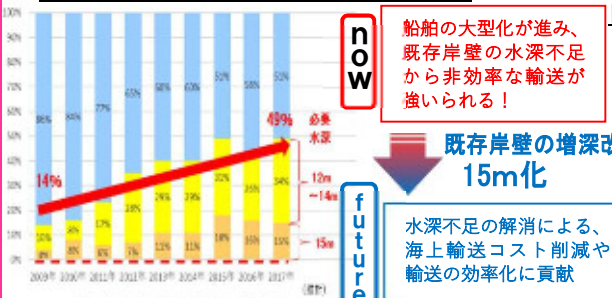


取扱貨物量・貿易額等が大幅に増加



ふ頭再編改良事業によるモノづくり産業への効果

コンテナ貨物量の増加や船舶の大型化に対応(飛島ふ頭)



自動車運搬船舶の大型化への対応や分散する保管用地の集約・拠点化(金城ふ頭)



成長力

背後産業の物流・生産活動を支える 工業港を目指して



衣浦港

- 高潮防波堤の整備以降、沿岸部の土地造成、企業立地が進展！
- 沿岸部造成地には約 620 事業所が存在し、約 3 万 2 千人が就業
- 港湾施設の整備、予防保全により、物流機能強化！防災力の向上！
民間投資を誘引し、地域の発展に貢献！

沿岸部の企業立地の状況

【亀崎地区】航空機部品（民間）



航空機部品の輸出货量
全国シェアの
約 2 割

- ・ボーイング 777X 用の新工場を建設
- ・2016 年 4 月に竣工
- ・部品増産に伴い雇用を拡大
- ・中部国際空港と連携した「シー&エア」輸送により、大型航空機部品を海外へ

【13号地地区】電力（民間）



- ・バイオマス発電所の建設工事に着工
- ・最大発電能力 5 万 kW
- ・2019 年 10 月 1 日稼働

【武豊地区】電力（中部電力株）



- ・武豊火力発電所リプレイス計画
- ・最大発電能力 107 万 kW
- ・2018 年 5 月に 5 号機建設工事中
- ・2022 年 3 月稼働予定



防災力の向上により
期待される経済効果

- ・高潮西防波堤改良
- ・中央ふ頭西地区
-12m岸壁改良
- ・外港地区
-12m耐震強化
岸壁整備

- ・防災力の強化！
- ・物流機能の強化！

新たな民間投資！
施設拡充、企業立地を誘引

貿易額及び背後市町村の製造品出荷額等

※出典：財務省貿易統計、愛知県工業統計調査

（半田市、碧南市、刈谷市、西尾市、高浜市、東浦町、美浜町、武豊町の集計）



成長力

完成自動車の国際海上輸送の ハブ港を目指して



三河港

- 自動車を取り扱う岸壁等の整備以降、国内外の自動車メーカーが進出！
- 沿岸部造成地には約 330 事業所が存在し、約 3 万 2 千人が就業！
- 岸壁等の港湾整備による物流機能強化によって高い経済波及効果を発現！

日本を代表する自動車流通港湾 三河港



【蒲郡地区】岸壁整備

- ・岸壁を延伸し、大型クルーズ船の寄港を可能に
- ・大型外航クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」初寄港 (2019.3.27)

ダイヤモンド・プリンセス

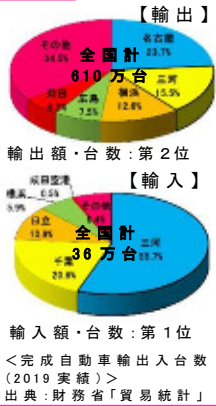
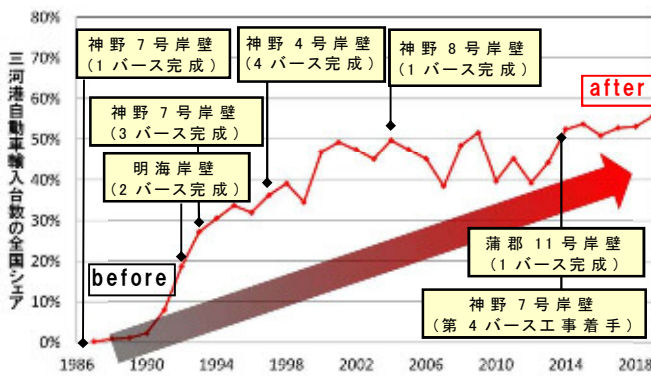
【明海地区】用地造成（民間）

埋立地：11.5ha

- ・新たな完成自動車の保管施設用地として、埋め立て事業に着手
- ・2020年度竣功予定

物流機能強化のより期待される
経済波及効果

三河港整備と完成自動車輸入台数の全国シェアの推移



<港湾整備事業>

- ・蒲郡地区 -11m 岸壁整備
- ・神野地区 -12m 耐震強化岸壁整備等

<ストック効果>

整備後 50 年間で、約 164 億円
の輸送コスト削減

<経済波及効果>

雇用促進・生活環境改善・民間投資の増大により約 212 億円
の地域経済の生産力増大

※ストック効果及び経済波及効果は、自動車産業のサプライチェーンを踏まえ愛知県が試算。

成長力

「リニアインパクト」を最大限に！



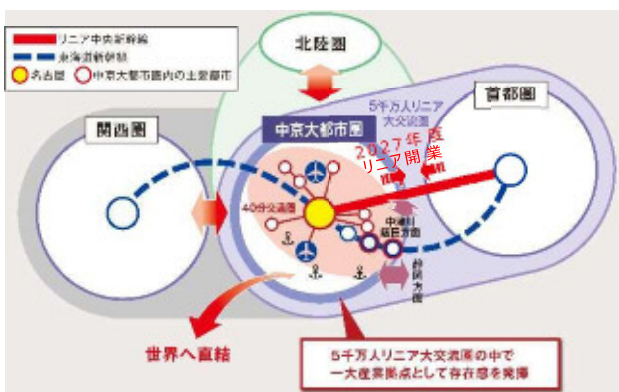
リニア中央新幹線

～鉄道ネットワークの充実・強化～

JR 東海提供

- 名古屋駅のスーパーターミナル化により乗換利便性を向上！
- 県内製造品出荷額等の約3割を占める豊田市への速達化により経済活力を向上！
- 2本目滑走路建設を目指す中部国際空港等へアクセス性が向上し、広域交通ネットワークを充実・強化！

●5千万人リニア大交流圏

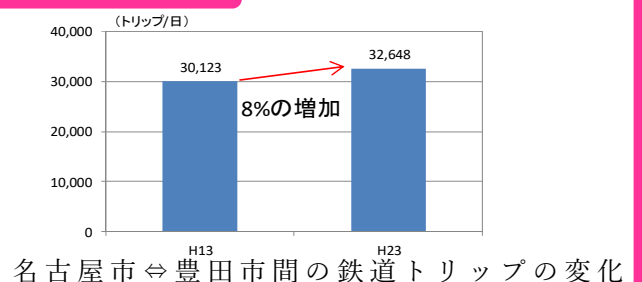
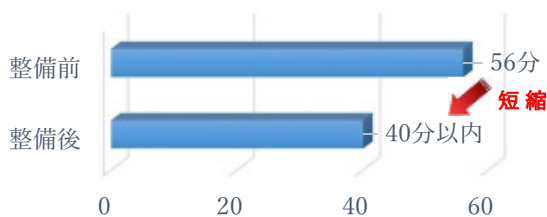


●名古屋駅スーパーターミナル化



乗換空間など各方面が一目で見渡せるためスムーズな乗換が可能に！！

●名古屋駅と豊田市駅の速達化



成長力

中部国際空港二本目滑走路の整備を始めとする機能強化の早期実現！

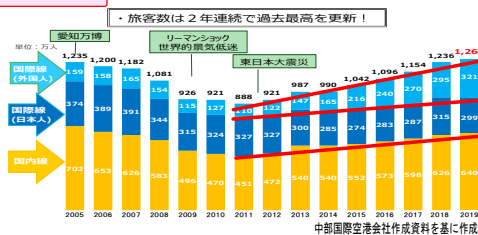


中部国際空港

- 社会・経済活動のグローバルな交流を支える国際拠点空港として、国内外のヒト・モノの交流に貢献！
- 大規模改修による受け入れ制限の解消！
- 社会インフラとしての代替・補完機能の強化！

利用拡大する中部国際空港

旅客数



発着回数



中部国際空港島で進む整備



複合商業施設
「FLIGHT OF DREAMS」
2018年10月12日開業



愛知県国際展示場
「Aichi Sky Expo」
2019年8月30日開業



LCCのビジネスモデルに沿った
「第2ターミナル」
2019年9月20日開業

維持補修、大規模改修は喫緊の課題

- ・深夜早朝便の新規就航等に伴い、滑走路のメンテナンス時間が無くなってきている
⇒ **メンテナンスコストの増加、迅速な修繕ができない等の支障が顕在化**
- ・供用開始から15年が経過し、滑走路の大規模改修が喫緊の課題
(滑走路アスファルト舗装は10数年程度で大規模改修が必要)

13年3月時点(12年冬ダイヤ)

時刻	23	0	1	2	3	4	5	6
日	6時間30分							
月	6時間30分							
火	5時間30分							
水	5時間30分							
木	6時間30分							
金	5時間30分							
土	6時間30分							

20年1月時点(19年冬ダイヤ)

時刻	23	0	1	2	3	4	5	6
日	5時間05分							
月	1時間40分							
火	1時間55分							
水	1時間35分							
木	メンテナンス不可能							
金	3時間20分							
土	メンテナンス不可能							

- ◆滑走路上での不測事態が空港閉鎖に直結
- ◆舗装の打ち換え等メンテナンスによる深夜の滑走路閉鎖
- ◆近い将来の大規模改修時における運用制約

(参考) 関空の滑走路(1本目)の大規模改修は、二本目滑走路供用後、2007年以降に週5日(7.5時間/日)、約1年かけて実施

中部国際空港会社作成資料を基に作成